

公 表 日

平成25年 8月 5日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成25年度 佐賀導水路空洞化対策検討外業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の 氏名並びにその 所属する部局の 名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川河川事務所長 渡部 秀之 久留米市高野1丁目2番1号
契約年月日	平成25年 7月30日
契約業者名	応用地質（株）
契約業者の住所	福岡県福岡市南区井尻2-21-36
契 約 金 額	19,005,000円（税込み）
予 定 価 格	19,173,000円（税込み）
随意契約による こととした理由	別紙のとおり （※随意契約理由書を添付すること。）
業 務 場 所	佐賀県佐賀市
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間（自）	平成25年 7月31日
履行期間（至）	平成26年 3月 7日
備考	入札情報サービス（PPI） （ http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx ） にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契 約課程に関する情報を閲覧可能である。

契 約 理 由 書

1. 業務件名 平成 25 年度 佐賀導水路空洞化対策検討外業務
2. 履行場所 佐賀県佐賀市外
3. 契約の相手方 住所 ：福岡県福岡市南区井尻 2-21-36
 会社名：応用地質株式会社 九州支社
 電話 ：0 9 2－5 9 1－1 8 4 0
4. 契約適用法令 会計法第 2 9 条の 3 第 4 項及び
 予算決算及び会計令第 1 0 2 条の 4 第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、佐賀導水路導水管周辺及び排水機場内における緩み空洞化の状況を調査し、地震時における液状化の被害の程度などを評価し、今後の対応方針について検討するものである。

2) 業務内容

本業務は、佐賀導水路導水管周辺及び排水機場内での、管路の変状ならびに埋戻土の緩み空洞化状況を調査することにより、維持管理上の課題や問題点を抽出し、地震時における液状化の発生やそれにとまなう被害の程度などを評価するとともに、今後の対応方針について検討するものである。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低 2 0 者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を 2 8 者が入手（ダウンロード）し、1 者から参加表明書が提出され、1 者が参加資格を有していた。参加資格を有する 1 者を技術提案書の提出者として選定し、技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「実施手順」における「実施フローの工夫」・「工程計画の工夫」等が記載されていること、及び特定テーマの「液状化における管路等の変形状況を適切に把握するための留意点」について「与条件との整合性」・「着眼点、問題点、解決方法等」について、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第 2 9 条の 3 第 4 項及び予算決算及び会計令第 1 0 2 条の 4 第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

筑後川河川事務所 施設管理課長